

# 子どもの オンラインゲーム課金 にご注意ください

⚠ 夏休み前にチェック！



©2010 熊本県くまモン

熊本県消費生活センターには毎年、子どもが無断でオンラインゲームに課金をしてしまったという相談が寄せられています。相談にはお子さんだけでなく、お孫さんによる課金の事例もあります。また、金額も100万円以上となるケースも見られます。夏休みを前に、家庭でオンラインゲームのルールをよく話し合いましょう。

## ⚠ こんな事例に注意！

- 保護者のスマホやタブレット端末を、保護者のアカウント（Apple やGoogle のアカウント）にログインした状態で子どもに渡す
- 保護者の古いスマホやタブレット端末を、自宅のWi-Fiにつなげて子どもに渡す

## トラブルを防ぐための5つのポイント

- ① 保護者のアカウントは必ずログオフしましょう
- ② クレジットカード情報を入力した際は忘れずに削除しましょう
- ③ キャリア決済は必要に応じ上限額を低く設定しましょう
- ④ 日頃から決済完了メールや明細を確認しましょう  
保護者が決済完了メールをすぐに見て気がつけば、高額な課金を防ぐことができる場合があります
- ⑤ 「ペアレンタルコントロール」機能を活用しましょう  
この機能でアプリのダウンロードや課金を承認制に設定することができます



ペアレンタルコントロールについて、熊本県社会教育課の『「親の学び」オンデマンド講座』でも紹介しています



相談窓口

熊本県消費生活センター 096-383-0999 （平日9時～17時）

「困ったな」と思ったら一人で悩まず、まず相談！ 熊本県消費生活センター